どくしょかんそうぶんをかこう　1・2年生

なまえ（　　）

ほんをよんで、こころにのこったことやきもんにおもったことを、かきとめておきましょう。ほんとであって、うごいたじぶんのこころをみつめることは、これからのみなさんのせいちょうのたすけになるでしょう。このなつやすみに、たくさんのほんをよんで、どくしょかんそうぶんにちょうせんしてみてください。きっと、おきにいりの一さつとであえるでしょう。

かんそうぶんのかきかた

①ほんをえらぶ

おもしろいと
おもったほん

せんせいや　ほかのひとの
おすすめの　ほん

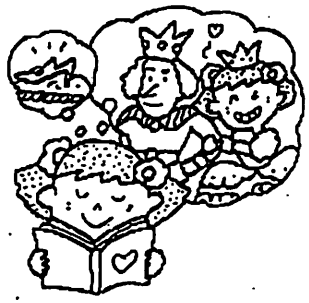
かだいとしょ

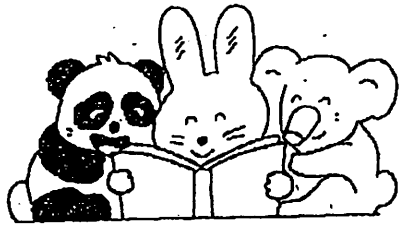
②ほんをよむ

★むちゅうになってよむ。
★えもよむ。えが　はなしかけていることをみつける。
★なんかいもよむ。

③かく

★かきだしを　くふうする。
・ほんを　えらんだわけ　・おはなしのしゅじんこうに　いいたいこと　など
★じぶんの　かきたいことを　はっきりさせる。
★ほんを　よんで　じぶんがかわったら　どんなふうに　かわったのかも　かく。
★かんそうぶんのかたち（つぎのようなものがあります。）
・おてがみ・・・・・・おはなしにでてくるひとに　はなしかけるつもりでかく。
・つづきばなし・・・・つづきを　そうぞうしてみる。
・どくしょゆうびん・・せんせいやともだちにしらせるつもりでかく。





「読書かんそう文のかきかた」低学年向き
水野菊美子著　ポプラ社　よりまとめたもの